

## 第6回教育委員会（定例）議事録

### 1. 開 会

令和2年6月24日（水） 14時00分

### 2. 場 所

市役所第2庁舎3階 2-301・302会議室

### 3. 会議に出席した委員

教育長 前川 修哉

委 員 酒井 克典

委 員 中村 貴子

委 員 垣内 敬造

委 員 山本 恭子

### 4. 会議に出席した職員

部 長 稲山 悟

次長兼教育研究所所長 酒井 宏

教育総務課長 中野 悟

学事課長 森本 康幸

学校教育課長 尾松 直樹

東部学校給食センター所長 酒井 直隆

西部学校給食センター所長 石田 哲也

社会教育課長 小林 康弘

文化財課長 村上 由樹

中央図書館長 樋口 裕昭

田園交響ホール館長 小林 純一

こども未来課長 中筋 有香

総務課長 波部 正司

中央公民館館長補佐 河野 克人

教育研究所副所長 方山 直人

学校教育課指導主事 大野 圭一

教育総務課係長 田中 真紀子

教育総務課主事 河野 元秀

### 5. 議事日程及び議案

別紙の通り

### 6. 開会宣言

14時10分

### 7. 会 期

（自）令和2年6月24日

（至）令和2年6月24日 1日間

### 8. 会議録署名委員名簿

垣内 委員

### 9. 閉 会

16時40分

前川教育長	日程第 1、令和 2 年度第 4、5 回会議録の報告、承認について意見等はないか。
全委員	異議なし。
前川教育長	全員異議なしで、会議録をこのとおり承認する。
前川教育長	日程第 2、会議録署名委員は 3 番垣内委員とする。
前川教育長	日程第 3、会期は令和 2 年 6 月 24 日、本日 1 日間とする。
前川教育長	日程第 4、議案に移る。議案第 1 号の「令和 2 年度文部科学省令和 2 年度第 2 次補正予算に伴う補正予算案を市長に提案することについて」教育総務課説明を求める。
中野課長	《議案書に基づき説明》
酒井委員	暑さ対策としては、ほうじ茶の提供体制が整うということで良いか。
酒井次長兼教育研究所所長	中学校については、基本的に各生徒が多めにお茶等を持参することで対応している。小学校はすでに実施していた学校を併せて 9 校でほうじ茶の提供が可能となる。
中村委員	給食センターでの暑さ対策は整備できているのか。
石田所長	首筋を冷やすネッククーラーを調理員等へ配布するのに加え、東部給食センターにおいては、水銀灯を LED に変えて暑さの軽減を図っている。
酒井次長兼教育研究所所長	給食センターの暑さ対策については、5 月補正予算で承認いただいておりますので対応済みである。
酒井委員	臨時休業に伴う未指導分の補習支援に係る人員は配置できるのか。募集を行って、適正に配備ができるのか。
酒井次長兼教育研究所所長	基本的に募集を行うが応募が定員に満たない場合は、短時間勤務の会計年度任用職員等の勤務時間を増加させるような形式で対応を想定している。
酒井委員	学校園の消毒作業はどのような対応を検討しているのか。
尾松課長	現在は、教職員が児童生徒の下校した後に消毒作業をしており、教職員の負担が大きくなっている。教職員の負担軽減のために消毒作業にかかるスクールサポートスタッフを任用または委託することを検討しており、現在予算要求をしている。
前川教育長	議案第 1 号「令和 2 年度文部科学省令和 2 年度第 2 次補正予算に伴う補正予算案を市長に提案することについて」異議はないか。
全委員	異議なし。
前川教育長	全員賛成で、議案第 1 号の「令和 2 年度文部科学省令和 2 年度第 2 次補正予算に伴う補正予算案を市長に提案することについて」可決する。

前川教育長	議案第2号の「丹波篠山市社会教育委員・公民館運営審議会委員の委嘱について」社会教育課説明を求める。
小林課長	《議案書に基づき説明》
酒井委員	委員構成について詳細に説明いただき感謝する。社会教育のあり方は、アフターコロナや新しい部活動のあり方で重要性が増す。教育委員会から社会教育委員へ諮問を行う予定はあるか。
小林課長	諮問とまではいかないが、社会教育の方向性を社会教育委員と検討できればと考えている。現在は、地域のまちづくり協議会等が生涯学習の拠点となっている場合が見られるので、教育委員会がどのような支援ができるのかを地域と協力しながら検討していきたいと考えている。 具体的な取り組みとしては、3年ほど前から、社会教育委員の中で研究会をつくり、実際に社会教育施設等を訪問して、改善箇所等を検討していただいている。その内容を踏まえて、よりよい社会教育に取り組んでいきたいと思っている。
酒井委員	課題を明確にし、改善に取り組んでいることが見受けられる。教育委員とも情報を共有いただき、協力していきたい。中学生の部活動について協議をする中で、「部活動以外の多様な活動に触れる時間を確保すること」が取り上げられている。これを社会教育の中にどのように位置づけるか、これから大きな課題となってくると思う。こちらについても協力して対応できればと思う。
中村委員	部活動の活動が限られている状況のなかで、地域での活動が重要となってくると思う。市全体で対応していったほしい。
小林課長	地域のスポーツクラブやスポーツの各競技団体が、子どもたちの活躍の場を創ることも想定できる。社会教育全体でどのような対応ができるか検討していきたい。
前川教育長	議案第2号の「丹波篠山市社会教育委員・公民館運営審議会委員の委嘱について」異議はないか。
全委員	異議なし。
前川教育長	全員賛成で、議案第2号の「丹波篠山市社会教育委員・公民館運営審議会委員の委嘱について」可決する。
前川教育長	議案第3号「丹波篠山市一時預かり保育事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について」、第4号「丹波篠山市放課後児童健全育成事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について」、第5号「丹波篠山市延長保育促進事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について」は関連するため一括説明とし、採決は個別に行う。こども未来課説明を求める。

中筋課長	《議案書に基づき説明》
酒井委員	民間と公立で職員の賃金等に大きな差はあるのか。市内で一律のサービスを提供するためには、職員の処遇をある程度揃えておく必要があると思う。
中筋課長	全く同じ賃金ではないと思うが、概ね同程度で勤務いただいていると認識している。
酒井委員	議案第4号に関する内容で、新型コロナウイルスにかかる臨時休業下での対応が城南児童クラブでは、他のクラブと対応が異なったが、その後協議はできたか。
中筋課長	全学年対象にした学童保育を城南児童クラブへ依頼をしているが、詳細はまだ詰められていない。緊急状況下において、他の児童クラブと同様の対応をしていただけるよう、今後も協議をしていきたい。
酒井委員	地域住民は、市内児童クラブで統一したサービスを受けられると思っっている。公設、民営など運営団体の違いでサービスの内容が異なることがないように、行政がサポートできる部分はしっかりとサポートして市内でサービスの差がないようにしてほしい。
中村委員	小嶋医院で実施している病児保育について、昨年度の利用状況と新型コロナウイルス感染症によって利用に影響があったのか次回で結構なので教えてほしい。
中筋課長	確認して後日改めてお伝えする。
垣内委員	児童クラブ間でサービスの差があるのはいけないと思う。しかし、一方で民営を選択する理由には、民営のノウハウや得意分野を活かすことも目的にあると思う。公設とまったく同じということは、民営の良さを引き出すことができないと思うので、方向性示しつつ、民営の良さを引き出していけるような裁量を設けることが良いと思う。
前川教育長	今回のコロナに関する対応は、方向性は示しつつ、民営の良さを引き出すことをできれば良かったのだが、市が一方向的に推し進める形になってしまった。担当課からは民営のクラブにしっかりと説明を行ってもらったが、各児童クラブにおいてできること、できないことの差が生まれてしまった。反省点であるので、課題を改善して予想される第2、3波に備えたい。
前川教育長	議案第3号の「丹波篠山市一時預かり保育事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について」異議はないか。
全委員	異議なし。
前川教育長	全員賛成で、議案第3号の「丹波篠山市一時預かり保育事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について」可決する。
前川教育長	議案第4号の「丹波篠山市放課後児童健全育成事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について」異議はないか。
全委員	異議なし。
前川教育長	全員賛成で、議案第4号の「丹波篠山市放課後児童健全育成事業補助金交

	付要綱の一部を改正する要綱の制定について」可決する。
前川教育長	議案第 5 号の「丹波篠山市延長保育促進事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について」異議はないか。
全委員	異議なし。
前川教育長	全員賛成で、議案第 5 号の「丹波篠山市延長保育促進事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について」可決する。
前川教育長	議案第 6 号の「丹波篠山市私立保育所及び私立認定こども園補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について」こども未来課説明を求める。
中筋課長	《議案書に基づき説明》
前川教育長	議案第 6 号の「丹波篠山市私立保育所及び私立認定こども園補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について」異議はないか。
全委員	異議なし。
前川教育長	全員賛成で、議案第 6 号の「丹波篠山市私立保育所及び私立認定こども園補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について」可決する。
前川教育長	日程第 5、報告事項に移る。報告 1「寄附採納について」教育総務課報告を求める。
田中係長	《議案書に基づき報告》
前川教育長	報告 2「後援名義の承認について」教育総務課報告を求める。
田中係長	《議案書に基づき報告》
前川教育長	報告 3「第 121 回丹波篠山市議会水無月会議一般質問について」教育総務課説明を求める。
中野課長	《議案書に基づき報告》
酒井委員	以前も意見したが、市独自の学力状況調査は実施してほしい。新型コロナウイルス感染症の影響を把握することができ、データとして持つべきであると思う。
前川教育長	目標設定や自分の立ち位置を知ることは重要であると考えている。アンケートを実施して状況を聞き取りしているので対応したい。
山本委員	臨時休業終了後、授業の遅れを意識して詰込み授業になっていることはないのか。そうならないように少人数授業などの対応は、各学校で実施してい

尾松課長 中村委員	<p>るのか。</p> <p>数学と英語を主とし、各学校で少人数授業などの細かな対応している。</p> <p>少人数授業は特別教室を使用して授業しているのか。空調設備は整っている環境での授業ができてしているのか。</p>
尾松課長	<p>特別教室は使用せずに、クラスを2つに分け、別々の普通教室を使用している。空調設備の整った状況下で少人数授業を行っている。</p>
酒井委員	<p>小学校1年生は、鉛筆の持ち方や使い方などから丁寧な指導が必要になるが、4、5月が家庭での学習となり、しっかりと家庭で指導を受けた児童とそうでない児童で差が生まれてしまうと思う。つまづきが起きないようにきめ細やかな指導をしてほしい。</p>
酒井次長兼教育研究所所長	<p>各委員の意見のとおりで、臨時休業が明けて例年と違い6月から授業がスタートなるので、教員も焦る気持ちが出てくるのが予想されるので、丁寧な指導を心掛けるように校長会を通じて各教職員に伝達している。</p>
前川教育長	<p>報告4「小中学校児童生徒の問題行動等について」学校教育課報告を求める。</p>
尾松課長	<p>《議案書に基づき報告》</p>
酒井委員	<p>学校が再開されて間もないがトラブルの報告はあったのか。</p>
尾松課長	<p>例年、年度当初に発生するような、人間関係に関するトラブルが数件発生しているが、大きなトラブル事案の報告は受けていない。</p>
酒井委員	<p>引き続き児童、生徒の状況を見ながら対応にあたってほしい。</p>
前川教育長	<p>報告5「令和2年度6月小・中・特別支援学校定例校長会について」学校教育課報告を求める。</p>
尾松課長・大野指導主事	<p>《議案書に基づき報告》</p>
垣内委員	<p>導入する情報機器端末は、毎年維持費が発生するのか。</p>
酒井次長兼教育研究所所長	<p>機器端末自体の維持費はかからず、ネットワークの回線使用料金のみ発生する。</p>
垣内委員	<p>ソフトウェアのアップデートにかかる費用はかからないのか。</p>
酒井次長兼教育研究所所長	<p>ソフトウェアについては、教育に関するものは無料となっている。</p>
垣内委員	<p>新型コロナウイルスによる臨時休業を通して、各家庭の情報ネットワーク環境が整備されていることが重要であると改めて感じた。各家庭で情報ネットワーク環境が整っていれば、オンライン授業もスムーズに実施することが可能であるとも考えられるので、市民にもその重要性を認識してもらうことが必要であると思う。</p>
酒井次長兼教育研究所所長	<p>これからの時代、情報ネットワークは水道や電気と同様のライフラインで、</p>

<p>垣内委員 酒井委員</p>	<p>整備が必要であると考え。今回の情報機器端末の配備やオンライン授業の取組により、各家庭の情報ネットワーク環境が分かるきっかけになったので、行政として支援ができる部分も見えてくるように思う。</p> <p>ただ、GIGAスクール構想では、あくまで各学校の教育活動で使用を想定した情報機器端末の整備であり、各家庭での使用は想定されていなかった。新型コロナウイルスによる臨時休業で急遽、各家庭での使用について検討をおこなったが、細かな課題が発生している。課題の洗い出し作業を行っており、課題を一つ一つ解決し、子ども達のよりよい学習環境の整備に努めたい。</p> <p>課題が多くあり解決は難しいと思うが、よろしく願います。</p> <p>すべてが公費ということは難しいと思う。諸外国の状況が分からないが、財政難の状況を鑑みると対応は難しいと思う。家庭に負担をお願いする部分と公費で負担する部分を整理して、十分に検討しながら対応にあたってほしい。</p>
<p>酒井次長兼教育研究所所長 酒井委員</p>	<p>今後予想される状況を想定して情報収集を行い、対応にあたっていきたい。</p> <p>市全体で取り組んでいかなければならない内容であると思うので、教育委員会部局だけで抱え込まず、市長部局とも協議をしつつ対応を検討してほしい。</p>
<p>前川教育長</p>	<p>報告 6「丹波篠山市結核対策委員会委員の委嘱について」学事課報告を求める。</p>
<p>森本課長</p>	<p>《議案書に基づき報告》</p>
<p>前川教育長</p>	<p>報告 7「丹波篠山市脊椎動物化石保護・活用委員会委員の委嘱について」文化財課報告を求める。</p>
<p>村上課長</p>	<p>《議案書に基づき報告》</p>
<p>垣内委員</p>	<p>脊椎動物化石保護・活用委員会で議論される内容について、詳しく教えてほしい。選出団体から商工観光課、商工会、観光協会が外れたことに理由はあるのか。</p>
<p>村上課長</p>	<p>これまで化石を観光、商工関連で活用することが少なく、観光・商工の観点で議論をされることがあまりなかった。そのため、観光、商工が関連する議論がなされた際に意見を求めるような対応を願うとの意見があり、今回から委員選出をやめている。</p>
<p>垣内委員</p>	<p>市の方針として、化石を学術的な方面で活用する方針であることを理解しているので納得できるが、市内外へ広く周知するには、観光、商工の力も借りる必要があると思うので協力して活用を進めてほしい。</p>
<p>前川教育長</p>	<p>報告 8「丹波篠山市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について」学</p>

	校給食センター報告を求める。
石田所長	《議案書に基づき報告》
酒井委員	中学校教育会や小学校教育研究会から選出があるが、どのような組織であるのか。
尾松課長	各教科担当で組織している団体である。
酒井次長兼教育研究所所長	補足説明を行う。設置義務を設けた団体ではないが、校長以下全教員が所属しており、各担当により部会を設け、学校間で方向性のずれがないように協議や研究を行っている団体である。
前川教育長	報告 9「後川地域気象観測所（旧後川小学校）の委託観測業務に係る感謝状の授受について」教育総務課報告を求める。
中野課長	《議案書に基づき報告》
酒井委員	観測業務とは具体的にどのような作業をおこなっているのか。旧後川小学校は、常駐の職員がいないがどのようになっているのか。
中野課長	旧後川小学校の敷地内に雨量計が設置されており、自動で雨量を観測している。教育委員会では、周辺の環境整備等を気象庁からの委託を受けて行っている。
前川教育長	雨量の測定は、電話回線で神戸地方気象台へデータ送信されている。実際は地域住民に旧後川小学校の管理を委託契約しており、その中で機器周辺の草刈りや植木の剪定等をしていただいている。気象庁からいただいた感謝状は、後川郷づくり協議会へお渡しし、日頃の管理業務への感謝の意を伝えてきた。
前川教育長	報告 10「学校園等再開後の状況について」教育総務課報告を求める。
中野課長・尾松課長	
酒井次長兼教育研究所所長	《議案書に基づき報告》
方山副所長	
酒井委員	感染を心配する児童生徒は欠席扱いとしないとしているが、実際にそのような児童生徒はいたのか。
尾松課長	現時点ではそのような児童生徒はいない。
山本委員	学校規模によって教室内の密の状況が異なり、密な状況に不安感を持つ児童生徒もいると聞く。そのような児童生徒へフェイスシールドの着用を促したりしているのか。
酒井次長兼教育研究所所長	教員においては、口の動きが見えないと支障がでるような授業もあるので、



	<p>フェイスシールドを着用する場合があるが、児童生徒については、現時点では国のガイドラインでもマスクの着用が推奨されているので、それに準じて対応している。</p>
垣内委員	<p>様々な理由からマスクを着用できない児童生徒がいると思うが、そこからいじめや問題事案が発生する可能性も考えられるが、そのようなケースは発生していないか。</p>
尾松課長	<p>接触過敏などでマスクの着用が難しい児童生徒がいる。各学校において個別の対応を図るように各校長には伝えている。</p>
前川教育長	<p>報告 11「教育長報告」について報告する。</p>
前川教育長	<p>それでは、第 6 回定例教育委員会をこれで終了する。</p>